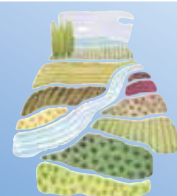


広報



No. 419

の里新庄



the most beautiful
villages
in japan



■人口動態■

平成28年12月31日現在
()内は先月比
男.....449人(+1)
女.....504人(-2)
計.....953人(-1)
世帯数...384戸(±0)
今月より外国人を含みます

・平成29年1月20日発行 ・〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村役場総務企画課 ☎(0867)56-2626 FAX56-2629 ・富士印刷㈱印行
・新庄村のホームページ <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>

平成29年 成人式

新成人の皆さん おめでとうございます



Ⅱ主な記事Ⅱ

新年のあいさつ.....2面
功労章授与.....3面
新民生委員・児童委員.....3面
成人式.....6面
お元氣ですか.....7面
税申告相談のお知らせ.....7面
お知らせ.....8面
社協だより.....9面
学校だより.....10面

立ち上がろう

みんな主役のむらあこし

新年のごあいさつ



村長 小倉 博敏

新年あけまして

おめでとうございます。

希望に満ちた新春をお迎えることとお慶び申し上げます。今年も地方創生元年から早くも3年目を迎えました。全国の自治体が人口減少を食い止める対策と同時に地域の成長、発展へ、種々な施策を一斉に講じています。新庄村では、「村民一家族」の村での子育てと教育重視の定住促進と合わせて村民一丸となつての地域振興策が、国の地域再生計画に認定され、現在、村の将来と村民にとって必要不可欠な分野での計画策定した具体的な施策の実現に大きな夢を咲かすべく、全力で取り組んでいます。

ここ30年間、村の人口は減り続けていましたが、昨年は社会増加に転じており、この良い傾向を止めることなく、今年も果敢に努力する事が大事だと痛感しております。そこで、今年は特に人口増加対策、働き場確保対策、基幹産業の再生、教育、人づくりに力を入れて行きます。

まずは、人口減対策で働き場の確保が第一の課題です。若者の流出を防ぎ、村外からの移住促進を図って行く為に、これから先の社会はまさにIT社会の新時代です。私はまず事業所を一つでも増やすことが先決であると考え、株まちづくり新庄村を設立しました。ICT関連企業から仕事を受注するとともに、テレワークの皆さんには介護や育児や家庭の仕事をしながら働

きがいのある職場に成長、拡充させ夢の持てる雇用の場にして行きます。またこのコワーキングスペースの咲蔵家では、小中学生を対象にした「デザイン思考」を取り入れた教室を無料で開き、新庄村独自の人材育成、教育の充実を図っています。これは、「ふるさと納税」を財源とし、将来あらゆる実社会で活躍してくれるであろう新庄っ子が育つてくれるものと期待しているからであります。

昨年度から新たな仕組みを導入した「ふるさと納税」ですが、現在予想を大幅に上回る多額の寄附金をいただくことができました。今年もリピーターの確保と地元特産品による返礼品の充実にも努め、趣旨にそつて有効活用させていただきます。また、「がいせん桜」の生育環境を整備して後世に引き継ぎ、四季を飾る桜並木を凱旋門としてのメッセージを世間に広く発信すると共に、旧出雲街道の魅力の創出に努めます。ただ、残念ながら、現在新庄村には宿泊施設が不足しています。今年、がいせん桜通りの古民家を改修して宿

泊客の滞在人口を増やすことで更なる町並みの賑わいの創出を目指します。

また、県下に先駆けて、平成7年にオープンした道の駅「メルヘンの里新庄」ですが、老朽化が進みました。ここで村民のご理解とご協力をいただき、施設の更新と経営強化を図り、村を代表するヒメノモチを中心に農産物の販売強化と雇用の拡大、村民の集う他所にない「道の駅」として新たに整備して、村の活性化の拠点施設にして行きます。言うは易しですが、私は国の地方創生交付金の活用できるこの絶好のチャンスに、今ここで手を打って打開して行くことが、必ずや村の起爆剤になると考えています。今後、基本構想、実施計画に向けては村民、利用者のお智慧をお借りしてゆきたいと考えています。また、巡回ワゴン車の運行で高齢者をはじめ多くの村民の足の便を確保して地域交通を拡充して参ります。

こうした種々な取組みは、平成27年度に村民皆さんと一緒に策定した「新庄創生総合戦略」に基づいたものです。小さな村だからこそ出来る村

の団結力で、今まで以上に村民が村づくりの主役となつて、後世に自信と誇りを持って引き継ぐことのできる持続可能な新庄村を目指し、『新庄で育つて良かった』『新庄に住んでよかった』と誰もが誇れる村づくりに取り組んでまいります。また昨年、中学生から村づくりへの熱い貴重なご提言をいただきました。反映できるものから取り組んでまいります。

いずれにしても、新庄創生事業の成長戦略は

「挑戦なくして発展なし」「希望を持たずして、未来はありません」

私たちのかわいい子や孫の世代のためにも、今まさに待ったなしです。

そこで今年は、開運なんでも鑑定団の開催や東大進学校で有名な東京の開成高校の修学旅行の受入れや大相撲の聖地・両国国技館での餅つき実施の検討等々、希望の持てる取り組みに堂々と前を向いて挑戦し続けて行きたいと考えています。今年も西暦です。繁昌するトリ年にあやかり、村の未来につながる元気で夢のある明るいニュースの多い



年にして行こうではありませ
んか。

村民皆様方の一層のご理解
とご支援、ご協力を切にお願
い申し上げて私の年頭の挨拶
とします。



新庄村議会議長

磯田 博基

新年あけましておめでとう
ございます。皆様お揃いで新
春をお迎えのこととお慶び申
し上げます。

世界に目を向けると、難民
問題、テロ事件、戦争等があ
りまだまだ解決する方向では
ないようです。イギリスのE
Uからの離脱、アメリカの大
統領トランプ氏の動向など世
界がどのような方向で動くの
か目が離せません。

日本は異常気象の影響で、
過去に経験したことのない大
規模災害が起き、各地で大き
な被害を受けています。これ

からは防災対策の強化が国、
自治体の大切な政策になると
思います。

新庄村においては、人口減
少、少子高齢化、過疎化、働
く場所の確保、農地、山林を
どのように運営していくのか
非常に難しい課題が山積して
います。村長、執行部から提
案される事案を議会が正しい
判断を持つて議決していくた
め、議会改革に取り組む必要
があると強く思っています。
今村民の皆さんに議会が必要
かどうかのアンケートをした
ら90%は必要ないと答えられ
ると覚悟しています。

議員の意識改革をするため
「村民の皆さんに必要な議会、
身近な議会、皆さんの声が行
政に反映できる議会」を柱に
議会改革をしていく必要を強
く感じています。勉強会をた
びたび開き、質の向上を目指
し全議員で実践して行こうと
話合っています。一過性や単
発ではなく、持続的に継続的
に実践を積み上げていくこと
が大切だと思っています。各
地区の懇談会、各グループの
懇談会など、気軽に声をかけ
てくだされば参加させていた
だくように、先日班編制を行

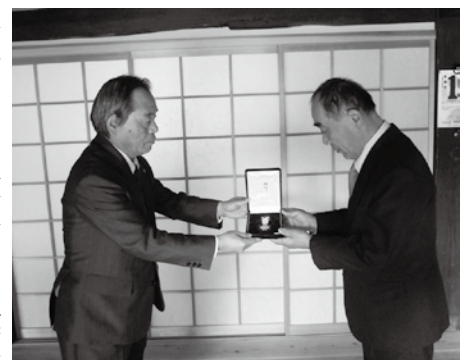
ったところでは、窓口は議会
事務局です。全議員間違いの
ない議決を選択し、将来に禍
根を残さないように決意を新
たにしています。

今まで議会はよく追認機関
だと言われています。追認機
関から脱出し村長と切磋琢磨
し村行政発展に提言できる議
会を目指しますので、ご指導
ご鞭撻、ご協力を賜りますよ
うお願いいたします。（叱咤
激励もお願いします。）村民
の皆様のおかげで、多くの
喜びがありますことを祈念し
て新年のご挨拶とさせていただきます。

功労章授与

平成28年12月19日、深見叔
仁氏に新庄村功労章が授与さ
れました。

深見叔仁氏は、平成11年4
月新庄村議会議員に初当選、
以来16年間にわたり議会議員
を務められ、村行政発展にご
尽力されました。また昭和62
年7月から平成13年7月まで
農業委員を務め村農業の振興
に努められました。これらの
功績によりこの度功労章が贈
られることとなりました。例



年11月3日の文化の日に式典
を行っておりましたが、今回
は都合により自宅での授与と
なりました。

（総務企画課 酒井）

新しい民生委員・児童 委員が決まりました

3年ごとに全国一斉改選が
行われ、新しい民生委員・児
童委員に、12月1日付けで次
の方々が厚生労働大臣から委
嘱されました。任期は平成31
年11月30日までの3年間で
山口 周治（再任・会長）
渡邊紀美子（再任・副会長）
三船八壽子（新任）
池田佐代子（新任）
池田 実篤

（新任・主任児童委員）

高齢の方や障がいのある方
など、支援を必要とする方の
相談に応じ、また、地域のパ
トロールなど、福祉の推進の
ためのさまざまな活動をおこ
なっていたいただきます。

（住民福祉課 大野）

ご寄付いただきました

株式会社三木工務店（真庭
市）から金一封をご寄付いた
だきました。

「青少年を中心とした人材育
成に役立ててください」と、
社長から村長に手渡されまし
た。



新しい消防車を 配備しました

12月19日(月)、新庄村消防団第2分団第4部に新しい消防ポンプ車を配備しました。これまで4部では平成元年配備の車輛を使用していました。部において十分な点検・整備を行い、長期間にわたって使用してきましたが、近年では経年劣化に伴う修繕が複数回発生していました。そこで、村内全域の有事に対して十分に備えるために新車輛を配備したものです。

新車輛は、高性能のポンプを積載しているため放水までの時間が非常に短く、有事の際にこれまでよりもさらに迅速な消火活動が可能になるものです。

まだまだ寒い日が続き、暖



房器具等の火を使うことが多い時期です。村民の皆様の火災予防へのより一層のご協力をお願い致します。

(総務企画課 千葉)

年末火災予防警戒

消防団では、年末にかけての火災予防警戒活動として、10月30日から12月18日までの7週間にわたり、各部交代で村内の夜間巡回を実施、火の取扱いに注意するよう呼びかけながら、パトロールを行いました。

また、12月28日から30日までの3日間は恒例となっており、まず年末夜警を実施、初日の28日には役場前に消防団員が集合し、真庭消防署、真庭警察署からの慰問を受けました。また、小倉村長、石藤团长より年末の火災防止に努めるよう訓示がありました。

(総務企画課 千葉)

新庄村和牛振興に 向けての座談会

12月13日(火) 創生センターにおいて、新庄村和牛振興に向けての座談会を開催しま

した。

村内の和牛農家、県、農協村職員ら17名が参加しました。会では、美作県民局農畜産物生産課畜産第2班三宅総括副参事が和牛繁殖経営の課題対策、和牛ブランド化などについての話がされました。長崎県壱岐市で取り入れられている子牛と母牛の育成を分業する手法を紹介され「飼養管理を分業化することで労力の軽減につながり、余った労力で規模拡大や飼料作物の栽培などに取り組む事ができるようになった。」など事例を紹介されました。

続く意見交換会では、担い手対策の育成が話題となり、「子牛価格の高い今こそ、就業者獲得を目指すべき」など熱心な話し合いが行われました。今後、和牛振興に向けて定期的に座談会の開催を予定しています。



(産業建設課 植木)

開成高校訪問

平成29年6月6日、7日の2日間、東京大学への合格者数が日本で知られる開成高校の修学旅行先として新庄村が選ばれた事で村長が東京都の開成高校を12月5日(月)に訪問しました。



開成高校の修学旅行の行き先や日程などは、生徒が主体となつて決めるという慣例を持つており、新庄村の取り組みなどが評価され、山陰方面コースの目玉となつております。都会では味わえない体験を期待して新庄村での登山や自然保護活動、餅つき体験を行いたいという意見が出ており、民泊を希望しています。

今後、修学旅行受入に向けて、民泊や体験活動など調整を行つて参りますので、ご協力よろしく願います。

(産業建設課 竹本)

『司法書士・税理士・土地家屋調査士による無料相談会in県立図書館』について

岡山県青年司法書士協議会は市民の権利擁護のために活動する団体です。この活動の一環として、司法書士・税理士・土地家屋調査士の三士業合同による無料相談会を次の日程で開催しますので、ご利用ください。

日時

平成29年2月11日(土)

午後1時〜午後2時

・セミナー

(「争族」にならないための相続対策)

午後2時〜午後4時30分

・無料相談会

内容

相続、遺言、成年後見、不動産、税金、境界トラブルなど会場

岡山県立図書館

参加費 無料

予約 不要

問い合わせ先

Tel 086(482) 0667

(岡山県青年司法書士協議会澤田)

冬のふるさと小包発送

12月20日(火) 新庄村公民館大会議室で980個の冬のふるさと小包の発送が行われました。

本制度はメルヘンの里特別村民制度運営協議会が主体となり昭和59年に発足し、今年で33周年を迎えました。

冬のふるさと小包は、丸餅・玄米餅・手作り味噌・ゆず味噌・やまぶきの佃煮・サルナシジャム・あまごの甘露煮・脱臭炭・もち花・幸せのサルナシ酢・餅米甘酒の11品目の特産品を送りました。

発送は生産者の方々が心を込めてそれぞれの商品を箱に詰め発送しました。



後日、小包を受け取った方からお礼の連絡があり、生産者の気持ち伝わったと感じました。

(産業建設課 竹本)

歳末ひめのもち
キャンペーン

12月28日(水)〜30日(金)

の3日間、岡山市の天満屋岡山本店6階みどりの広場で恒例の「歳末ひめのもちキャンペーン」を行いました。

このキャンペーンは新庄村の「ヒメノモチ」ブランド化推進を目的にヒメノモチ生産組合、新庄村、新庄村議会、農業委員会、JA真庭、㈱メルヘン・プラザが中心となつ

て、杵つきのひめのもちのPR販売に取り組んでいて、平成14年から行っており、今年で15年目の節目を迎えました。今年も多くの方にひめのもちを購入していただき、村を上げたPRが出来たのではないかと思います。

(産業建設課 山田)

凍結防止対策を

お願いします

気温がマイナス4度以下になると、水道が凍結し水道管破裂などの事故が多くなります。

早めに凍結防止の準備をしましょう。

■特に凍結しやすい場所

- ・屋外でむき出しになっている水道管
- ・風当たりの強い場所にある水道管
- ・北向きの日陰にある水道管

■水道管の凍結防止方法

- ・「むき出し」になっている水道管や蛇口に、保温材・古

い毛布・布などを巻き付け、その上からビニールテープなどを巻く。



- ・凍結防止ヒーターを取り付ける。(水道工事店に相談してください。)
- ・夜間や外出時には水抜きを行う。

■水道管が凍ってしまったら：

- ・凍ってしまった部分に、タオルや布などをかぶせて、その上からゆつくりと「ぬるま湯」をかけてください。
- ※熱湯を急にかけると、水道管や蛇口が破裂することがありますので、ご注意ください。

■水道管が破裂して

しまったら

- ・メーターボックス内の止水栓を閉めて、水を止めてください。破裂した部分に布

訂正

かテープをしつかり巻き付け、応急処置をしてから、すぐに水道工事店に連絡して修理しましょう。

※水道メーターより住宅側の給水装置は住民の方の財産であり、所有者の責任で管理していただくもので、修理費は自己負担となります。

(産業建設課 酒井)

広報紙12月号5ページの「新庄村の四季写真コンテスト」の応募上の注意に一部誤りがありましたので次のとおり訂正します。

- ・応募作品の版權は撮影者(応募者)に帰属しますが、入賞された作品は、入賞決定通知後から3年間、新庄村が必要に応じて使用する権利を得る物とします。

(産業建設課 竹本)

広報紙12月号5ページの「禁煙はじめませんか」欄に2カ所誤りがありましたので次のとおり訂正します。

- ・禁煙相談窓口(たばこクイットライン)

・津山中央病院の連絡先
TEL 0868(21)8111

(住民福祉課 大塚)

平成29年成人式 新成人の皆さんおめでとうございます

1月2日(月)、午前10時から平成29年成人式を公民館大会議室で開催しました。振り袖やスーツ姿の新成人たちは、喜びとともに少し緊張した様子でした。今年は、平成8年4月2日から平成9年4月1日生まれの9名が対象で、当日は8名の方が出席しました。

最後に新成人を代表して、川上将司さんから、「本日の成人式が執り行えたのは、多くの村民の方や家族の支えがあったからだと思っています。夢や目標に向かって邁進し、地域社会に貢献できる人になりたい。」と謝辞を述べました。

大人の自覚と責任を心に刻み、新成人の皆さんが社会を担う一人として今後とも健康で活躍されることをご期待申し上げます。

(教育委員会 坂本)

式の冒頭には、新成人者一人ずつ自己紹介を兼ね、近況を報告し、看護師や公務員など目指す職業を話しました。続いて教育長の挨拶があり、村長、議長からは「いつの日かふるさとに戻り、活力ある村づくりのために力を貸してほしい」などの祝辞がありました。



第35回新庄村体力づくり 新春ジョギング大会

新年恒例の「第35回新庄村体力づくり新春ジョギング大会」を1月2日(月)、新庄村公民館前をスタート・ゴールとして開催しました。一昨年から選手や応援者、スタッフ



フなど多くの関係者で新成人をお祝いしてあげようという趣旨で成人式終了後、大会を行っていきます。今年は、路上には積雪もなく晴天に恵まれ、地元の子どもや帰省客ら57名が走り初めを楽しみました。

開会行事では、山中スポーツ推進委員会長が挨拶し、村長からの激励の言葉をいただきました。新成人8名の紹介後、新成人2名による号砲でAコース2.0km・Bコース3.5km・Cコース5.2kmの3コース一斉にスタートしました。がいせん桜通りを南下し、それぞれのベ

ースでコースを駆け抜け、新春の走り初めに心地良い汗を流しました。ゴール地点では、ラストスパートの選手や夫婦などを繋いでゴールする選手などが送られました。

閉会式では、各コース上位3位迄の表彰及び全選手へ完走証と参加賞の授与を行いました。また、成年団有志による、げんざいの振る舞いもあり、新春にふさわしいとても賑やかな大会となりました。

(公民館 坂本)

今月の俳句

着ぶくれを言いわけにする箸の先

田中 寛一

雪帽子トンネル過ぎて大山の上

宇田 弘通

冬晴れや空に向いて深呼吸

大月 幸子

寒厨こちら見ている平目の眼

湯浅 芳郎

登校の列の輪になり初氷

金盛 啓子

玄関に届く歳暮の暦かな

小倉 泰子

お元気ですか？

「野菜スープを 飲みましよう」

この冬、嘔吐下痢が流行しています。嘔吐下痢になると、ミネラルが体外に出ていつてしまします。ミネラルは水に溶けやすいため、野菜を煮て溶け出したミネラルごと飲むスープがおすすめです。「簡単なおすすめスープ」

○味噌ミルクスープ

だし汁・・・200 ml
味噌・・・大さじ1
牛乳・・・250 ml

作り方

①お好きな具材をだし汁で煮る。

②火が通ったら味噌と牛乳を加え、牛乳が煮立たないよう注意し温めて完成。

○ミネストローネ

水・・・800 ml
トマト缶・・・1缶
コンソメ・・・小さじ2
☆ケチャップ・・・小さじ2
☆砂糖・・・小さじ1
☆しょうゆ・・・小さじ1

作り方

①水にコンソメを加え好きな具材を煮込み、トマト缶を加え、ひと煮立ちさせる。
②アクをしつかり取り除く。
③☆の調味料を入れ、ひと煮立ちさせて完成。

○ポタージュ

メインの野菜（かぼちゃ、ほうれん草、芋類など）・・・約200g
たまねぎ・・・25g
バター・・・小さじ1
水・・・200 ml
コンソメ・・・小さじ1
牛乳・・・1カップ
塩、こしょう・・・適量

作り方

①メインの野菜とたまねぎを切り、バターで炒める。
②水とコンソメを加え野菜にしつかり火が通るまで煮る。
③アクをしつかり取り除く。
④牛乳を加え火を止め、粗熱が取れたら、ミキサーにかける。

⑤鍋に戻して、再度温め直し、塩こしょうで味をつけて完成。こし器でこすと滑らかな口当たりになります。

具材は季節の野菜や芋類、肉、魚介類、豆製品など、たくさん入れて作ってみてください。食欲が無いときや朝食に温かなスープを飲み、体の中から元気を作りましよう。

(住民福祉課 大塚)

住民税申告相談 所得税確定申告が始まります 申告の準備はできましたか？

2月16日(木)から3月15日(水)まで住民税と所得税の申告相談が始まります。申告期限が近づくと大変混雑しますので、できるだけ指定日に必要な書類を準備して申告相談会場にお来ください。また、所得税の確定申告は、久世税務署で受け付けていますので利用してください。

【申告手続きの際の注意点】

◆必要なものはそろっていますか？

①各種所得がわかる書類

給与・年金の源泉徴収票(原本)、支払調書、売買契約書、買取証明書など

②控除内容がわかる書類

・保険料控除を受ける人

国民年金保険料などの領収書または控除証明書、生命保険等控除証明書など

・障害者控除を受ける人

障害者手帳または障害者控除対象者認定書など介護認定(要介護1～要介護5)を受けられている方は、特定の要件を満たすことで障害者控除の対象となりますので住民福祉課で確認をしてください。

・医療費控除を受ける人

医療費の領収書または領収明細書(医療費通知は不可)、おむつ代医療費控除証明書、指定介護老人福祉施設等利用料等領収書など

・寄附金控除を受ける人

寄附の内容がわかる領収書

③印鑑

④本人名義の預金通帳と銀行印

⑤農業所得のある場合は、収支内訳書と領収書など

◆農業所得の収支計算はできましたか？

農業収入のある人は、必ず収支計算を済ませた上で申告相談会場に来てください。また新しく農機具を購入した人は、販売証明書など購入日と購入金額がわかる書類を持参してください。

◆医療費の収支計算はできましたか？

医療費控除を受けようとする人は、支払医療費合計額と保険給付額を、治療などを受けた人ごとに集計の上で申告相談会場に来てください。

◆青色申告、雑損控除や災害減免を利用する人は税務署へ

青色申告の方、雑損控除や災害減免を利用する人は、住民税申告相談会場では受付できませんので、税務署で相談してください。また、所得税の申告で次にあげる人も税務署で相談してください。

①不動産経営(アパートや駐車場など)の所得のあった人

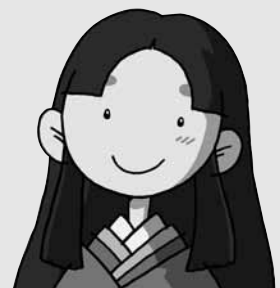
②株式の譲渡・先物取引のあった人

③土地・建物の売買のあった人

④住宅借入金等特別控除を初めて受ける人

※本年度からマイナンバーについての提出・提示等が申告で必要になります。

必ずご持参ください。



お知らせ

《戸籍の動き》

平成28年12月受付分

死亡届 お悔み申し上げます

*平成28年12月9日

池田 幸 (満92歳)

*平成28年12月23日

岩佐 貞美 (満87歳)

*平成28年12月24日

吉村 花代 (満101歳)

*平成28年12月27日

川上 温代 (満94歳)

*平成28年12月28日

清川 登 (満83歳)

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。

1月の納税

村民税 (4期)
国保税 (8期)
介護保険料 (8期)
後期高齢者保険料 (7期)

納期限 1月31日 (火)

年金相談

2月の年金相談日をお知らせします。

日時

2月9日(木)10時～15時半

2月23日(木)10時～15時半

場所 真庭市役所久世本庁舎

※相談内容を把握するため、前日までに必ず予約をお願いします。

予約先

津山事務所お客様相談室

Tel 0868-312365

年金番号がわかるものと、

本人確認ができる免許証、保険証などを持参してください。

また、代理の場合は委任状が必要です。

(住民福祉課)

北方領土返還運動

全国強調月間

2月は北方領土返還運動全国強調月間です。

北海道の北東洋上に位置する、択捉島(えとろふとう)、

国後島(くなしりとう)、色丹島(しこたんとう)及び歯舞群島(はばまいぐんとう)の北方

四島は我が国固有の領土です。

毎年2月7日は「北方領土の日」です。この日は、185

5年、択捉島以南を日本の領土と決めた「日魯通好条約」

が締結された日で、北方領土返還要求運動の盛り上げを図るために定められました。

岡山県でも、2月3日(金)にさん太ホールで北方領土返還要求岡山県民大会、1月30

日(月)から2月10日(金)まで岡山県庁1階県民室で、北方

領土パネル展が行われます。

北方四島の早期返還実現のため、返還運動への皆さまのご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

岡山県北方領土返還要求運動

県民会議

電話086(226)7158

死亡した野鳥を見つけたら

本格的な冬鳥の飛来シーズンを迎え、全国で高病原性鳥インフルエンザが確認されています。

死亡した野鳥を見つけたら

素手で触らないでください。

野生の鳥は体内や羽毛などに細菌や寄生虫などの病原体を持っている場合があります。

鳥の排泄物等に触れた後は、速やかに手洗いうがいをお願いします。

鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活においては、過度に心配する必要はありません。

同じ場所で大くさんの野鳥が死亡しているのを見つけた場合は、役場産業建設課まで連絡ください。

Tel 0867(56)2628

村内無料32512)

(産業建設課植木)

工事等入札結果

入札日	事業名	業者名	落札価格(契約金額)	工期
平成28年12月26日	新庄村地域防災計画業務改定	㈱エイト日本技術開発社 中国支社	5,100千円(5,508,000)	平成29年3月31日



社協だより

理想の福祉を目指して

ふれあいセンター

クリスマス会

12月15日(木)、デイサービス、さくらの里の利用者36名が参加して、ふれあいセンター大ホールにてクリスマス会を開催しました。

午前中は保育所の子供達との交流会でした。子供達の歌や劇に、利用者の皆さんから自然に笑みがこぼれていました。サンタが登場すると、子供達の笑い声や大歓声で盛り上がり、楽しい交流会となりました。

昼食はボランティアグループのお婆この会の協力をいただき、おこわやシチュー等のごちそうを準備し、シャンパ



ン風ドリンクでお

祝いをしました。

午後は、ピラは、ピ

ンゴゲーム等の



盛り上がり、3時のおやつにはクリスマスケーキをいただきました。その後、職員による二人羽織を披露し、「久しぶりに二人羽織を見た。あーおもしろかった。」と、喜ばれました。

今年も、内容の詰まった楽しいクリスマス会となりました。また、協力いただきました、お婆この会の皆様には心より感謝申し上げます。



老人クラブ連合会の活動

毎年各単位クラブにて人権教育と介護予防教室を合わせた「つどい」の実施をお願いしておりますが、今回の介護予防教室は新しく始まった「総合事業」についての説明をしています。

いつまでも自宅でイキイキと暮らせる地域づくりは、今そこで過ごす方が知恵を出し合い、そして支え合うことが必要です。新しい総合事業は、老人クラブ員には特にかかわりの深い事業です。

現在2単位クラブで実施、2単位クラブでの予定が決まっています。



12月の活動状況

6日 よつばのつどい

(幸町公民館/16名)

7日 平成28年度美作地区

女性リーダー研修会

(津山市/4名)

12日 保育園児との交流クッキング

キング

(女性部/4名)

19日 友楽のつどい

(須貝邸/16名)

女性リーダー研修会

美作地区内の女性リーダー研修会が津山市総合福祉会館で開催され約90名が参加しました。

午前中は講演で、高速道路の安全についてお話を聴きました。

近年、逆走が原因となる

ケースをよく耳にしますが、発見したケースだけでも2日に1回はあるそうです。逆走が発生しやすい場所はインターチェンジ付近・料金所付近・サービスエリア付近で、慌ててバックやUターンをして事故となってしまうので、案内標識・路面表示を十分確認して欲しいとお話でした。

午後からは小物づくりで、他市町村のリーダーと交流を深めながら「アニマルボックス」を作りました。

保育園児との交流事業

クッキング

12月12日保育園にて、女性

部と保育園児と共に収穫したさつまいもを使用して、スイートポテト作りをしました。園児達が一生懸命練習した歌と踊りも見せてもらい、和やかなひとときを過ごしまし



【寄附】

12月1日〜12月31日
新庄村社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

◆香典返し

池田和幸様
中島善子様 (真庭市)
厚く御礼申し上げます。

社協へのお問い合わせ

村内無料電話

3-3106

中学校だより

生徒会認証式 ～よき伝統を引き継いで～

12月13日(火)に、生徒会役員選挙の立会演説会並びに投開票を行い、新しい執行部が決まりました。



そして、1月10日(火)の3学期始業式終了後、認証式を行いました。選挙管理委員会から4人の新役員に当選証書を渡し、その後、1人一言ずつあいさつをしました。

前執行部から全校生徒に向けて「執行部での貴重な体験が自分自身の成長につながった。みんなの協力のおかげで多くの行事で成果を上げることができた。新庄中のよき伝統を引き継いでいってほしい。」と、これからの生徒会活動に対するエールが述べられました。

新執行部からは「今までにない新たな取り組みにチャレンジしていきたい。執行部が力を合わせて、みんなを引っ張っていきたい。みんなの代表として、見本となる行動ができるようにしていきたい。」と、決意が述べられました。

これからの生徒会活動で、さらに自主・自律の力を高めていくことを期待しています。

(新庄中学校 穂山)

小学校だより

あけましておめでとうございます

1月10日(火)、子どもたちが元気に登校し、第3学期の始業式が行われました。

3学期は、短い学期ですが、次の学年に向けての総まとめをしていく大切な学期です。自分のめあてに向かって各自が頑張り、次の学年に向けて羽ばたく学期になってほしいと思います。また、6年生にとっては、いよいよ中学生になるという心構えを作っていく時期にもなります。卒業に向けて、小学校生活の総まとめを頑張っていきたいと思います。

さて、新庄小・中学校では、小中共通の取り組みとして、

- ・はきものをそろえる
- ・元気な声であいさつをする

に取り組んでいます。はきものを整えたり、気持ちの良いあいさつをしたりすることは、「心を整える」ことにつながります。学校や家庭・地域など、どこでもできるようになってほしいと願っています。お気付きのことがありましたら、一声かけてやってください。



今この学年での生活もあと少し。寒さに負けず、元気に勉強やスキー学習をしっかりと頑張ります。本年も地域の方々には大変お世話になります。よろしくお願いいたします。

(新庄小学校 畦崎)

ジュニアスポーツクラブ ボウリング大会

12月11日(日)、真庭市のボウルまにわにてジュニアスポーツクラブボウリング大会を開催しクラブ員と保護者、指導者42名が参加しました。

低学年(1～4年生)と高学年(5、6年生)に分かれて、指導者と保護者の方にも参加して頂きました。

ボールを真っ直ぐに投げるのは難しかったようで、互いに応援しながら、ストライクやスペアを狙って楽しい一時を過ごしました。

低学年は、杉本裕海さん、高学年は、安達雷斐くんが一位となり、賞状と記念品が贈られました。

ボウリングの後は、ホテルリバーサイドにて昼食会を行い、交流を深めることができました。

今年は夏のイベントが出来ず、ボウリング大会となりましたが、保護者の皆様には準備や連絡など大変お世話になりました。ご参加頂いた指導者の皆様に感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

(教育委員会 平中)

